

環境方針

基本理念

日本紙通商株式会社は、生物多様性に配慮した企業活動を基本とし、長期的視野に立って地球規模での環境保全に取り組み、循環型社会の形成に貢献します。

行動指針

当社は、紙・パルプ産業に関連する専門商社として、その企業活動の中で地球環境に与える影響を的確に把握し、持続可能な社会の形成に寄与する為に、以下のとおり行動指針を定め活動して参ります。

1. 当社は、環境マネジメントシステムの基に環境目標を定め、定期的な見直しを行い、継続的改善を図ると共に、地球環境の保全と企業活動との調和に取り組みます。
2. 当社は、環境関連法規及び当社の同意するその他の要求事項、並びに当社の規定する事項を順守します。
3. 当社は、当社が行う活動（業務）・製品・サービスによって生じる環境への影響を把握し、環境保全活動の継続的な向上を図ります。
4. 当社の行う企業活動の中で、特に以下の項目を優先して環境保全活動を推進します。
 - ①ライフサイクルの視点を考慮した環境配慮型製品の拡販を図ります。
 - ②持続可能な資源の利用を考慮した森林認証製品の拡販を図ります。
 - ③省エネや廃棄物削減、分別・リサイクル等の活動を推進します。
 - ④生物多様性への理解を深め、企業活動が及ぼす影響に配慮して、環境保全活動に努めて参ります。
5. 環境方針は、全従業員、当社で働く及び当社のために働く全ての人々に周知するとともに社外に公開します。

2018年3月1日改定
2001年1月5日制定

日本紙通商株式会社
代表取締役社長 齋藤 晴則